



法学部新入生 オリエンテーション

法学部・学士課程教育専門委員



1. はじめに

オリエンテーション：大学での学修に関する基本事項の説明

- ▶ 学士課程ガイドブック（以下「ガイドブック」）

大学ウェブサイト「教務課からのお知らせ」

<https://www.hit-u.ac.jp/kyomu/info/news.html>

CELS「ダウンロードセンター」



オリエンテーションのビデオ

- ▶ 法曹コース
- ▶ グローバルリーダーズプログラム（GLP）
- ▶ 学部・大学院5年一貫教育プログラム



2. 大学から学生への情報伝達

大学からの重要なお知らせの通知手段

- ▶ 大学配布のメールアドレス（Gmail アドレス）
- ▶ CELS（学務情報システム）
- ▶ 大学ウェブサイト「教務課からのお知らせ」

学務情報
システム

CELS
Campus Education Learning System

授業関係の連絡

- ▶ Manaba（ポートフォリオシステム）
- ▶ Google Classroom

ポートフォリオ
システム

manaba 



3. 学年歴

大学での授業進行のスケジュール

- ▶ 学年歴
- ▶ 行事予定

<https://www.hit-u.ac.jp/kyomu/calendar/index.html>

Ex. いつから春学期の授業が開始するか ➡ 4/10



4. 授業の履修について

大学における学修

- ▶ 授業科目の履修→単位修得→卒業

授業科目の履修に関する重要事項

- ▶ 単位
- ▶ 進学要件・卒業要件
- ▶ 履修する授業科目の選択
- ▶ 履修手続
- ▶ 試験・成績評価



4-1. 単位

「単位」

- ▶ 授業科目の履修の完了（合格）→単位を修得
- ▶ 進学・卒業要件→修得単位数による規定

授業科目に対応する単位の例（講義・演習）

- ▶ 1学期間に週1回の授業の授業科目：1単位
- ▶ 2学期間に週1回の授業の授業科目：2単位
- ▶ 2学期間に週2回の授業の授業科目：4単位



4-2. 進学要件・卒業要件

入学から卒業まで

- 1・2年次（前期）の履修→進学→3・4年次（後期）の履修→卒業

進学要件：54単位の修得

- 22単位：全学共通教育科目・他学部教育科目
- 20単位：法学部教育科目（学部導入科目・前期指定基礎科目）
- 12単位：自由選択の単位



4-2. 進学要件・卒業要件

卒業要件

①124単位の修得

- 36単位：全学共通教育科目・他学部教育科目
- 72単位：法学部教育科目
- 16単位：自由選択の単位

②卒業論文（学士論文）試験の合格

③グローバル教育ポートフォリオ



4-3. 履修する授業科目の選択

授業科目の選択

- ▶ 何を学修・研究したいか
- ▶ どのような進路に進むか

法学部のコース：後期（3・4年次）進学時に選択

- ▶ 法学コース
- ▶ 国際関係コース
- ▶ 法曹コース ※法曹コース選択は、原則2年進学時。



4-3. 履修する授業科目の選択

データ・サイエンス科目の履修の推奨

- ▶ 現代の高度情報化社会・コンピュータ社会への対応のために必須となる知識
- ▶ 知的財産法や国際関係分野

おすすめ科目（いずれも全学共通科目の数理・情報科目）

- ▶ 情報リテラシー
- ▶ AI入門
- ▶ プログラミング基礎



4-3. 履修する授業科目の選択

時間割の作成

- ▶ 履修する授業科目の開講学期、開講曜日・時限を確認
- ▶ キャップ制

授業の開講：対面授業（80名以下）・オンライン授業を併用

- ▶ 4学期制（春・夏・秋・冬）
- ▶ 1日5時限（コマ）の授業時間の設定（6限開講の科目もある）
- ▶ 1回の授業（1コマ）105分
- ▶ 集中講義



4-4. オンライン授業科目の単位数上限

オンライン授業科目

- ▶ 最大60単位までが卒業要件の充足にあたって算入できます
- ▶ 上限を超えた履修もできますが、卒業要件には算入されません

シラバスとCELSで確認

- ▶ 開講形態の頭に【対】 【オ】 とそれぞれ表示されています
- ▶ 併用形態の授業は、授業の半分以上が対面であれば【対】
- ▶ オンライン授業科目の修得単位数はCELSで確認できます
- ▶ 容易には超過しないようにカリキュラムは調整されていますが...



4-5. 履修手続



履修登録→履修登録期間に注意



WEB抽選→抽選申込み期間に注意



履修撤回



上書き再履修



4-6. 成績・試験について

成績評価

- A+、A、B、C（以上合格）、F（不合格）
- E（合格）、F（不合格）
- GPA（Grade Point Average）

成績説明請求制度

- 教員に成績評価についての説明を求めることができる制度



4-6. 成績・試験について

試験・レポートの注意事項

- 不正行為に対する厳しい処分
- カンニング、持ち込みが許可されていないものの持ち込み
- レポートの文章やデータの盗用（引用の範囲を明示せず、かつ引用元を明記せずに引用すること。データの改ざん・ねつ造も含む）、レポートの流用（他人の書いたレポートを提出すること、他人にレポートを写させること）、文章の代筆（他人の代わりに書くこと）



4-7. 履修に関するその他の事項

- ▶ 教職課程
- ▶ GLP（グローバルリーダーズプログラム）
- ▶ 学部・大学院5年一貫教育プログラム（国際関係論・国際関係史）
- ▶ 経済学副専攻プログラム
- ▶ ジェンダー教育プログラム（HGenEP:Gender Education Program）
- ▶ 四大学連合、多摩地区国立大学、津田塾大学・お茶の水女子大学との国内単位互換制度



「法曹コース」のご案内

○一橋大学法学部では2020年4月に第3のコースとして「法曹コース」を立ち上げました。**弁護士・裁判官・検察官等の法曹・法律家を進路として検討されている方は**、本ガイダンスとは別に**「法曹コース新入生ガイダンス」**の動画も必ずご覧ください。

【注意！】

上記「法曹コース 新入生ガイダンス」の動画を見る前に、**抽選科目の登録をしないよう**にご注意ください。（「法曹コース」の早期卒業要件を充足するために、履修しなければならない科目が履修できなくなる場合があります）



5. 困ったときは

大学生活で困ったときは→早めの相談

- ▶ 教務課（授業の履修等）
- ▶ 学生相談室（学生生活・人間関係）
- ▶ キャリア支援室（就職・進路・インターンシップ）
- ▶ 保健センター（病気やけが、カウンセリング）
- ▶ 障害学生支援室（障害に関する支援）
- ▶ ハラスメント相談室（ハラスメントに関する相談）
- ▶ 留学生・海外留学相談室（留学生・留学相談）



有意義な学生生活を！

